

## 金沢区代表・富岡オールスターズに栄冠

### 2009専修大学カップ 神奈川県学童軟式野球選手権大会 創立130年記念大会

8月5日に横浜スタジアムで開会式を行った「2009専修大学カップ 神奈川県学童軟式野球選手権大会」。今年は、専修大学の創立130年記念大会として開催。県内各地域の代表チームに特別枠1チームを加えた55チームが参加した。

1回戦から4回戦は、保土ヶ谷少年野球場、相模三川公園少年野球場などで熱戦を繰り広げ、準決勝・決勝は、同11日、横浜スタジアムで行われた。

準決勝第1試合は、永田台少年野球部（横浜市南区）が荏田南イーグルス（同都筑区）を4対3で下し、第2試合は、富岡オールスターズ（同金沢区）が南生田ウイングス（川崎市多摩区）に8対5で勝利。両試合とも逆転勝ちで、手に汗握る展開だった。

決勝は、永田台少年野球部が4対2でリードしていたが、7回裏、富岡オールスターズが同点に持ち込み、特別ルールの延長戦に突入。8回表に永田台が2点を挙げたがその裏、富岡オールスターズが3点を返し劇的な逆転勝ちで栄冠を勝ち取った。

県少年野球連盟学童部が選ぶ最優秀選手賞は、逆転打を放った富岡オールスターズの大竹勇気くん、敢闘賞は、永田台少年野球部のエース・田辺直輝くんが受賞。

表彰式では、優勝チーム、準優勝チーム、3位チームに荒木敏夫大会会長代理（副学長）、鈴木一誠神奈川県少年野球連盟学童部会長から、それぞれ表彰状、カップ、盾などが贈られた。準決勝・決勝を戦った選手と監督・コーチに、記念のメダルが授与された。

なお、優勝した富岡オールスターズは、8月21日（金）テレビ神奈川お昼の情報番組「1230 アツ@と!!ハマランチョ」に出演する予定。



▲開会式・準決勝・決勝の舞台となった  
横浜スタジアム



▲サヨナラ勝ちのホームを踏み杉山君  
（富岡オールスターズ）



▲優勝を喜ぶ選手たち



▲創立130年記念大会の覇者となった  
富岡オールスターズ